

(様式2(1))

事業所名 フレール離宮西町

作成日: 令和 6 年 6 月 4 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	7、36	虐待防止の徹底について、コロナ禍で施設全体での研修が昨年ようやく再開されたが、入居者とのやり取りの中で、スピーチロックを見聞きする場面がある。	入居者の要望をしっかりと受け止め、丁寧な言葉遣いを心掛ける。	「虐待防止・身体拘束廃止」研修(認知症、アンガーマネージメント、接遇について)を再度読み返し、入居者の尊厳を損なわない言葉かけや対応について学び直す。	2ヶ月
2	11	入居者についての意見等は、日々の職員間の会話の中でサービス担当者会議として記録出来ているが、業務内容についての意見や提案を聞く機会が少ない。	月に1回「寮母会」を開催する。	職員全員の参加は難しいが、フレール離宮西町のLINEを通じて意見交換を行う。	1ヶ月
3	35	新しい職員の避難訓練がまだ出来ていない。	昼夜を問わず、入居者が安全な場所へ避難出来る方法を身につける。	現在、車椅子生活の入居者は1名のみであるが、臥床時から車椅子への移乗方法や歩行可能な入居者の順番などを検討しながら実施する。	2ヶ月
4	29	入居者の外出する機会がほとんどない。	コロナが「第五類感染症」となり、近場での買い物ツアーや須磨寺公園、奥須磨公園などへ出かける。	入居者も3名程に分け、1時間程度で実施。施設運転手や事務所にも声を掛け補助に入ってもらう。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。